



「未来づくり」の取り組みを深化させ、JR産業の魅力を向上しよう！

2023年 2月 3日

日本鉄道労働組合連合会

## 2023 春季生活闘争方針を策定

～くらしをまもり、未来をつくる～

JR連合は2月1日に開催した第35回中央委員会で、2023春季生活闘争方針を満場一致で決定した。2023春季生活闘争は、まさにJR産業が持続的な成長と発展にむけた軌道に乗ることができるか否かの分岐点で、JR産業として社会的な立ち位置を強く意識した取り組みが求められる。今こそ、目先の支払い能力論に捉われることなく、「未来づくり」の視点で「人財への投資」を不断に追求し、すべての仲間の賃金・労働条件を「働きの価値に見合った水準」へと引き上げていかなければならない。

今次闘争では、総合生活改善や格差是正の観点から、すべての労働条件の改善原資として **月例賃金総額3%相当分を求め、そのうち3,000円を目安に純ベア統一要求**を行う。さらには、産業の魅力をより一層高めるべく、ポストコロナ提言でも示された社会変容を踏まえた賃金処遇の改善や働き方の見直しについても大きな柱に位置づけ、能動的に取り組む。

### 2023 春季生活闘争スローガン

**2023 春季生活闘争で「未来づくり」の取り組みを深化させ、  
働きの価値に見合った魅力ある賃金・労働条件と働き方の見直しを実現しよう！**

すべての働く仲間とその家族に想いを馳せ、加盟全単組が一丸となって「未来志向」「ONE TEAM」で統一闘争を展開し、多くの成果を勝ち取ろう！

なお、2023春季生活闘争の基調と賃上げ要求については以下の通り。

#### <2023 春季生活闘争の基調>

- (1) JR産業の魅力回復・向上にむけ「ONE TEAM」で春季生活闘争に臨み、労使で未来をつくる
- (2) すべての仲間の想いを包摂し、あらゆる「人財への投資」を実現する
  - ① 月例賃金にこだわった処遇改善の取り組み
  - ② 意欲と能力の発揮を可能とする働き方の実現にむけた取り組み
- (3) JRグループ全体で生み出した付加価値の適正分配を通じた、JRグループ内における格差を是正・労働条件の底上げを実現する

#### <賃上げ要求>

1. 年度初における **定期昇給（2%相当）の完全実施**を求める。定期昇給制度が確立されていない単組は、制度の確立と併せ、定期昇給相当分（5,000円）の確保を求める。
2. その上で、総合生活改善や格差是正の観点から、賃金・労働諸条件の改善原資として、**月例賃金総額3%相当分**を求める。そのうち、**3,000円を目安に純ベア統一要求**を行う。
3. 要求方式は、平均賃上げ方式と個別賃上げ方式の併用とする。
4. 純ベア要求以外の諸労働条件改善要求について、各単組は手当偏重型の賃金制度改善や柔軟な就労環境の整備に資する要求項目を盛り込むこととする。